

校長のつぶやき

校長室便り 第31号

令和元年10月15日 山内

○令和元年度第55回校内マラソン大会 —男子優勝及川優紀さん 女子優勝丹野優菜さん—



10月11日（金）台風19号接近の影響で朝8：00くらいまで強い雨が降っていました。9：00からの開会式でも私から岩高生に「雨にも負けず、風にも負けず完走目指して頑張ってください」。と言ったほどです。ところが、男子スタート時刻9：30ごろ雨はすっかり止み、気温18度、時々日が差すような良好なコンディションでのマラソン大会となりました。スターターの仕事の後、嶺岸教頭先生とともに、コースを車で巡視しました。一人一人、一生懸命ゴールを目指して懸命に走っ

ていました。男女とも折り返し地点まで、緩やかながらも上りのコースとなりました。復路は下りになりましたが、最後に待っているのが校門前の上り坂です。ラスト100メートルは本当にきつそうでした。スタートした男女とも全員完走できたことを何よりもうれしく思います。ゴール後は飲み物とパンを一人一人に配付しましたが、今回もPTAの役員の方々にお仕事をお手伝いいただきました。お忙しいところ本当にありがとうございました。優勝は男子が2年1組の及川優紀さんで、4位までを野球部員が占めました。女子は3年3組の丹野優菜さんで先輩の意地を見せてくれました。男子の及川さんのタイムが4分27秒、女子の丹野さんのそれが2分33秒でした。大会記録は男子が昭和56年佐々木さんの3分25秒、女子が平成18年の岩下さんの1分09秒ですから、先輩方の記録の偉大さが分かります。創立90周年、マラソン大会55周年の重みを実感できます。開会式で全校準備体操を指揮してくれた加藤暖稀さんはじめ体育委員や生徒会の皆さん、矢内先生はじめ運営に尽力いただいた先生方、支えていただいたPTA、保護者の皆様、岩出山交番はじめ関係機関にも心から感謝いたします。ありがとうございました。



○90周年記念式典 —あと1ヶ月—

台風による悪天候の中、12日（土）中鉢同窓会長様はじめ関係者の方々にお集まりいただき、90周年記念式典に向けた最後の実行委員会が行われました。11月14日（木）まで丁度1ヶ月となり、ご来校いただく方々、おもてなし側の岩高生と先生方の役割分担等、細部まで話し合いを持ちました。

○総文祭 —岩高が事務局—

今週19日（土）、20日（日）美里町文化会館において、第27回宮城県高等学校総合文化祭が行われます。今回は大崎支部の総文祭も兼ねていて、岩高が県の事務局となっていて、蘇武先生が事務局長として先生方のまとめ役を、3年生の加川健太郎さんが生徒実行委員長として生徒のまとめ役の大役を仰せつかっております。

○凡事徹底 —ゴミはゴミ箱へ—

残念ながら、今朝も校長室前に2階か3階からペットボトルが4～5降ってきました。マラソン大会で支給された飲み物の空ボトルです。台風19号により宮城県内で多くの方の尊い命が奪われました。いまだに避難所生活で、飲料水にさえ困っている方々がたくさんおります。なのにこの現状。なんとも悲しく情けないことです。何度も何度も先生方から指導されていることです。当たり前のことを徹底して行ってください。仏顔三度。